

# 『真光寺川 里親の会』通信

10月号 一通算第127号

2011年10月9日

## ある日・あの日の真光寺川

今月は川の流域にお住まいで川や水質にもお詳しい水流（つる）様から投稿をいただきました。

【出会い】 いつものように朝6時過ぎに、犬をつれて朝の散歩に真光寺川の親水公園までいくと、これまたいつものように山口さん(代表)が手作りの濁度計を片手に階段の一番下に腰掛け、まずは水温を計り、手帳に記入、次に濁度を測定し、また手帳に記入している。

そして、最後に流れ来るなかなか消えない「泡」(石鹸の泡のように白い泡)のことを気にかけている。川を本当にいとおしんでいる…。寒い日も…。暑い日も…。

●【真光寺川との付き合い】 私と真光寺川は30年ほど前に鶴川に引越してきてからの付き合いであるが、当時は、現在のようないくつかの人工的な2面張りではなく、掘り込みも河川幅も現在の半分以下であった。生活排水の流れ込みが多く水質は決して今より良好ではなかったが、幼稚園の息子がザリガニとりにやたらと夢中になっていたことを思い出すと当時の子供たちの下校後の「遊びの空間」を真光寺川はその当時は提供していたのであろう。

【排水機能】 その後、首都圏のベッドタウンとして、真光寺川両側とも宅地化が進み、それに伴い「河川の流下能力」をさらに高めるために現在のような深堀で両岸のコンクリート化が進んできた。私たちはまず、河川に求めることはまずは「治水」を求める。これは、住宅の安全からいうと当然のことで、とにかくまずは、雨水の速やかな排除を河川は要求されている。真光寺川は、先般の台風あるいはこれまでの台風でもこの雨水排除という観点からは台風時・台風後の排水も問題なくこなしている。ところが、私たちの河川に対する期待は、さらに高いものがあり、①排水機能②動植物生態機能保全③水質保全④公園機能(子供の遊び空間)等があり、今日では、②以降の機能を作り出そうとし、徐々にではあるが真光寺川では実現しつつある。

【生態系保全・公園機能】 夕方、5時ごろから6時ごろはカワセミが親水公園の岩に陣取り、ウグイ等の魚とりをする光景が見られる。散歩中の人も15cm程度足らずのかわいい鳥に感嘆の声を上げている。その一方で、小学生も網をもち、魚とりに興じている姿も夏の間は見られようになってきている。

【水質保全】 真光寺川は典型的な都市河川であるために下記の水質の式でいうとQ:流量が平水時は少ないため、一般には、L:負荷量を減らすには、下水道整備等ある一定施策がなされている場合は負荷の排出源が点源でないために非常に苦労をするケースが多い。

但し、真光寺川の特徴としては、上流の広袴に調整池を構えていることもあり、水質の大幅な改善は今後、この調整池の改善に負うところが大きい。

$$C=L/Q$$

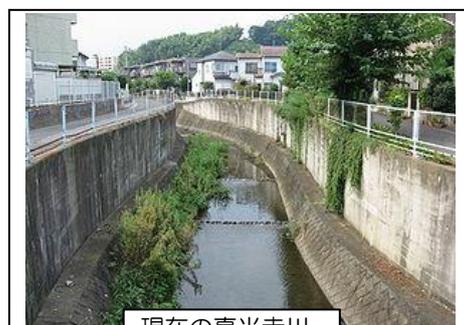
C:水質 (ppm)  
L:負荷量 (kg/s)  
Q:流量 (m<sup>3</sup>/s)

【最後に】

最近、9月上旬、中旬に大きなゴミ袋が大量に親水公園上流に投げ込まれるという事件が起きた。1回目は「会」の方々の清掃ですぐにきれいになり、ありがたいものであった。

しかし、続く2回目のゴミ袋も大きなもので2個ほど投げ込まれており、かなり確信犯的に不法投棄がなされたことを考えると、現在、投げ込んだ人の行動・精神に暗澹たる気持ちにならざるを得ない。川を守ろうとする人々のいる一方で川を汚す人がいる。「物言わぬ真光寺川」はこれらの人々をどう眺めているか。

(文と写真:水流純男)



現在の真光寺川

## 待望の広袴調整池浚渫

かねて要望していた広袴公園の調整池の一部が浚渫されました。町田市上下水道部により9月13日～16日と27、28日に高圧のポンプ車による泥や泥水の吸い上げ及び小型のパワーシャベルでの泥さらいが実施されました。

池の西側にある島の外周を2～10m程と北東のデッキ付近に積もったヘドロが除去されました。水の流れがスムーズになり、調整池の水質が改善されることを期待したいものです。

(山本 隆治記)



広袴調整池の浚渫作業風景

## 断乎・防止しよう！不法投棄

最近、下堰橋の周辺で大型ゴミの不法投棄が頻発しています。

9月3日(土) 直径1m程もある大型のビニール袋に入れられたゴミが6個投入されていました。台風12号の影響で増水した川に浮かび異様な光景でした。橋の上から覗くと衣類、生活用品等雑多なものが詰まっているようでした。

9月4日(日) 前日のゴミは大半流されてしまっていました。新たに大量投棄！扇風機・トースター・ラジカセ・アイロン等電器製品。カセットテープ数十本、収納棚。それに大型ビニール袋に入れられたゴミ3個(大量の箸・カンビール空き缶、衣類等)川の側面から川の中一面に拡がっていました。水流さんと橋の上から確かめ怒りがこみ上げてきました。

9月8日(木) 一木会で会員へ状況を報告、不法投棄と判断、衆議一決、交番に届けることにしました。

9月9日(金) 鶴川駅前交番へ状況を報告、交番では手に負えないので町田署保安係へ届けるようにとのことでした。保安係の女性担当者が、早速現場を見に行くとのことでした。夕方、現場を確認し南東建に処理を依頼した旨連絡がありました。

9月11日(日) 清掃作業日、かなり流されてしまいましたが散乱している家電製品等を大量に回収しました。

9月24日(土) 再び大型ゴミ2個投が投棄されているのを発見しました。橋の上から観察、水流さんは確信犯であろうとの推測でした。

9月26日(月) 町田署保安係へ連絡、男性署員2名が駆けつけてくれました。中身を確認したところ男性上着、シャツ、衣類、大量の靴下、多くのズック靴等がはいっていました。丹念に調べましたが投棄者を示す痕跡はありませんでした。

9月30日(金) 大型ゴミ6個が投棄、今月4度目です。町田署に通報し、引き上げに立ち会ってもらうことにしました。山本、黒田さんと一諸に引き上げました。布団、クリーニング屋のハンガー数十本、男性コート、女性喪服、シャツ、靴下数十足、男性革靴等でした。

経緯は以上です。今後のことは全く予断を許しません。しかし何としても、断固防止したいものです。警告の標識を建てる、監視カメラを設置する等の措置が必要かもしれません。警察はさし当たって監視のパトロールを強化するそうです。どなたでも発見したら直ちに町田警察署保安係Tel 722-0110へ通報しましょう！

(山口 拓郎記)

## めだかポスト

9月は真光寺町の生江会員からのご寄付、メダカポスト・一木会・見つけ会からのご寄付を合算して2,032円でした。清流の会の活動に対して皆様のご厚志に感謝いたします

**11月の清掃日は13日(第2日曜日)です。ご一緒に川をきれいにしませんか・・・**

☆ スケジュール 9:30 下堰親水場 集合

09:30 開戸親水場～神明橋間の清掃

11:30 打合せ(会場は『いちょう会館』です)

12:30 解散予定

『<http://www.shinkojigawa.com/>』 ホームページへご意見感想をお寄せ下さい

『真光寺川 里親の会』会長：山口 拓郎 町田市鶴川1-10-13 Tel/Fax 042-735-0382

事務局：町田市広袴3-24-11 山本隆治 Tel/Fax 042-736-0214 e-mail [ryuji.yamamoto@beach.ocn.ne.jp](mailto:ryuji.yamamoto@beach.ocn.ne.jp)